

# 特集 議会改革の取り組み

富山市議会では、議会機能の充実と強化を目指して、さまざまな取り組みを進めてきました。これまでに実施された内容についてお知らせします。

## 議員定数の見直し

48人 → 42人 (21年4月)  
 42人 → 40人 (25年4月)  
 40人 → 38人 (29年4月)

## 廃止したもの

議員個人による甲電、祝電 (28年12月から)  
 会議出席費用弁償 (28年12月から)  
 公費による海外視察 (国際交流事業) (29年4月から)  
 議会報編集委員会の視察 (29年4月から)

## 議会運営・議会機能の充実

一般質問	一問一答方式の導入 (19年6月から) 議員1人当たりの年間持ち時間を90分から120分に変更 (29年6月から) 質問日を3日間から4日間に見直し (30年3月から)
議員提案条例	「安全で安心なまちづくり推進条例」を可決・制定 (23年3月) 「空家等の適切な管理及び活用に関する条例」を可決・制定 (29年3月)



## 情報公開 (ホームページ公開・窓口閲覧)

委員会視察報告書のホームページ公開、窓口閲覧 (29年1月から)  
 議員個人の全ての議案等に対する賛否状況、審議結果のホームページ公開 (29年9月から)  
 常任委員会、議会運営委員会等の議事録のホームページ公開、窓口閲覧 (29年9月から)  
 委員会資料等のホームページ公開 (30年6月開始予定)

## 開かれた議会への取り組み～市議会のことをもっと知ってもらうために～

議会中継	インターネットによる本会議の中継 (29年3月から) ケーブルテレビによる本会議の放送 (30年3月から)
傍聴	傍聴受け付け手続きの簡素化 (29年3月から) 傍聴申し込み時の住所記入を不要として、氏名のみでの記載とした。
会議の公開	政務活動費のあり方検討会 (28年9月から) 議会改革検討調査会 (28年10月から) 議会報編集委員会 (29年1月から)
市議会だより	一般質問の議員名、会派名、答弁者の掲載 (28年12月定例会号から) 質問議員の顔写真、議案等に対する会派の賛否の掲載 (29年3月定例会号から) 市議会だよりのページ数を8ページから10ページに変更 (29年6月定例会号から) 紙面リニューアル (レイアウトの変更、QRコードの掲載等) (29年9月定例会号から) 市議会だよりについてのアンケート (29年12月定例会号)



## 政務活動費に関する見直し

運用指針の見直し (使途基準の明確化等) (29年4月から)  
 領収書等、議長提出書類の原本化 (28年度分) (29年4月から)  
 会派所属議員数に応じた加算制度の廃止 (29年4月から)  
 第三者機関の会派による共同設置 (29年7月から)

## 情報公開 (ホームページ公開・窓口閲覧)

収支報告書および実績報告書のホームページ公開、窓口閲覧 (29年1月から)  
 領収書等証拠書類の窓口閲覧 (過去5年分) (29年4月から)  
 領収書等、証拠書類のホームページ公開 (29年12月から)

